

養父市文化会館(仮称)建設基本構想(案)についてのご意見と本市の考え方

	ご意見の要旨	本市の考え方
1	<p>①グンゼ八鹿工場跡地に文化会館と図書館を建て、公園化する構想には、周辺住民として大歓迎である。</p> <p>②事務所棟は、近代化遺産なので前の池も残されるであろうし、敷地内には農業用水路があるので、カワナ・蛍が育つような環境も用意してほしい。</p> <p>③立誠舎の駐車場がないので、この敷地に用意してほしい。</p>	<p>②旧グンゼ八鹿工場事務所棟は、県条例に基づく景観形成重要建造物に指定されており、所有者の理解を得ながら、貴重な景観資源として活用を検討します。また、環境に配慮した施設整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>③今後策定する、養父市文化会館(仮称)整備基本計画において、駐車場計画を検討しますが、立誠舎など別施設の駐車場を見込むことは困難です。</p>
2	<p>①図書館機能について、図書館は本を貸し出しするところですが、静かに学習する場所でもあります。養父市を担う(かもしれない)子どもたちのために、十分な閲覧席数と席の余裕ある広さの確保を提案します。運営面では、徹底した静粛性が最も重要です。子供が騒いだり、大人が話しをする場所は閲覧席とは別の部屋に確保すべきでしょう。この面の職員教育は重要です。</p> <p>②開館時間については、学校が休みの日には高校の始業時刻までには開館し、学校が休みかどうかに関わらず、全但バスの最終便に乗る人が利用者の中にいると思って、時刻までは閉館しないようにすべきではないかと思います。休館日については、高校が受験会場となり、通学を一切禁止する日が何日もあるので、こういう日はぜひ開館していただきたいと思います。年末年始もできる限り開館しているとありがたく思います。大学受験生を中心とした子ども達の学習の場確保という面では、養父市内の旧町にある図書室はもちろん、八鹿病院図書室、朝来市の図書館、豊岡市の図書館の現場担当者や管理者から意見徴収することは大事だと考えます。図書館機能について、一面的なことをぐだぐだと書きましたが、将来の養父市、</p>	<p>①図書館機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館(仮称)整備基本計画において検討します。</p> <p>②開館日、開館時間等は、今後検討します。また、他自治体の施設も把握していきます。</p>

	<p>但馬を考えたとき、一つの図書館が一人の若者を育てるのに役立ったというだけでも、池田草庵先生のような方がもし生まれるのなら十二分だと思います。第二、第三の池田草庵とその弟子を養父市で育てましょう。</p>	
3	<p>① (p. 1-2 ; 文化芸術の背景について及び p. 6-7 施設の現状と課題) 地域コミュニティづくりの重要な拠点として文化会館と公民館の新たな整備についての主旨や理由については説得力のある内容だと思います。特に人々の様々なニーズへの対応、次代の子どもたちへの姿勢、伝統文化の振興等は重要なポイントと思いました。</p> <p>② (p. 7; 養父市文化会館 (仮称) 整備の必要性) 公民館、ホール、図書館の「集約化」や「複合化」という視点からの効率が必要だと思います。また、(p. 9 整備方針) では、託児所や公園、コミュニケーションスペース、駐車場等を利用した屋外イベントなど新たな客層の開拓も視野にいたった内容になっていると思います。このことから (3) 配置計画では「諸室」の配置だけではなく、屋内外の利用ゾーン間や周辺環境の動線、アクセスにも考慮した配置計画になればと思います。また「利用者の動線」も車両・自転車とバス停や駐車場からの歩行者動線とは別は別種の動線になります。これからの基本計画で練られると思いますが、「歩行者、車両等」といった記載の方がよいと思います。(ただ冒頭の公民館・図書館・ホールの「集約化」については、各地区の要望や実態に合わせて、もし同じような機能を別なかたちで補償できれば、近隣の方々にとっては使い勝手がよいと思いますが。)</p> <p>③ (p11; 建設候補地) グンゼ八鹿工場跡地を想定しているので、敷地面積としては十分だと思います。あまり大きな建ぺい率の建物にせず、河川や方位等に配慮して公園ゾーンや駐車場ゾーンをうまく配置すると幅広い多くの方の利用が期待されると</p>	<p>②ご提案のとおり、養父市文化会館 (仮称) 整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>P 11『諸室の配置は、利用者の動線を考慮し使いやすい配置計画を行います。』とあるのを『建物と諸室の配置は、利用者のアクセスと利用ゾーン間の動線を考慮した使いやすい配置計画を行います。』に変更します。</p> <p>③ご提案のとおり、旧グンゼ八鹿工場事務所棟は、県条例に基づく景観形成重要建造物に指定されており、貴重な景観資源として活用を検討します。</p> <p>④ P 12『建設候補地は、市の中心部に位置し、市役所や警察署、病院などの公共施設に近い場所にあり、これらの公共施設の集積による利便性の向上と各種連携が可能です。』とあるのを『建設候補地は、市の中心部に位置し、市役所や警察署、病院などの公共施設に近い場所にあり、これらの集積により移動効率が高まり、市民の利便性の向上と各種連携が可能です。』に変更します。</p> <p>⑤ご提案のとおり、施設へのアクセス時の渋滞緩和や安全確保にも考慮し、計画を進めていきます。</p> <p>⑥ご提案のとおり、I T環境の整備を検討し、計画を進めていきます。</p>

	<p>思います。ただ整備イメージについては具体的にあまり触れられていないようです。グンゼ八鹿工場跡地は但馬の近代化遺産とも言われているので、材料や残存施設の再利用が可能なら、どこかに活用すると「伝統文化」を地域の「歴史的なつながり」を意識させるかたちになると思います。もしも材料等が残存してなければ、整備方針のイメージ形成に反映することも可能だと思います。</p> <p>④ (p. 12-13; (2) 選定理由、3. 市民の利便性) 「公共施設の集積による利便性の向上と各種連携」については、近隣の病院や保育園に関して、少し感じる程度であまり説得力は感じませんでした。もう少し、市民の視点での具体的な利便性を追記されてはと思いました。</p> <p>⑤ (p. 12; 上位計画との整合性) 3. 市民の利便性で述べている、車でのアクセスの良さについてです。計画予定地がある河川や山地が迫る旧市街では、車両の動線やアクセスの整理が重要と思います。予定施設が中規模を想定しているので、イベント以外は大きな問題にならないかもしれません。しかし幹線との交差点の整備や道路規制、歩道・道路幅員のチェックなどがいずれ必要と思われると思います。八鹿駅や学校などからは徒歩圏とはいえる距離ではないので、交通計画への敷衍や（上位計画に記載されていると思いますが）、関連計画もあると思うので記載しておいた方がよいのではと思います。</p> <p>⑥最近の公共施設では、運営、会議や学習・研修環境さらにはイベント時の際には、IT環境整備が必要だと思います。少なくとも無線 LAN 環境は必要だと思います。</p>	
4	<p>①グンゼ八鹿工場跡地に新たな文化会館の建設を予定されていますが、対象者が八鹿町民だけなら、旧市街地でもあり、そこの活性化のためには良いとは思いますが、養父市として合併してから、は</p>	<p>①建設候補地の選定理由については、基本構想案 P 12、13 に記載のとおりです。養父市総合計画や養父市都市計画マスタープランなど上位計画との整合性、地域活性化への貢献、施設へのアクセス</p>

	<p>や12年が経とうとしているときに、旧八鹿町の視点で考えられているとしか思えません。養父市全体で考えることや養父市の発展のために、新たな市街化の核を形成して行くためには、グンゼ跡地は不適地であり、発展性ののぞめない旧市街地より、国道9号線沿いで、養父市内の市民が集まりやすくアクセスの良い、今後色々な施設を集積できる新たな位置を探るべきだと思います。例えば、朝倉・米里・八木などで新たな市の中心市街地を形成すべきと思います。</p> <p>②グンゼ跡地は、アクセスが悪く、旧市街内の交通も一方通行で、さらに通学路となっていて危険で不便なうえ、大きな催しがあった場合集客人数によっては、開演時間、閉演時間の車の出入りに時間がかかって大変不便だということが今の段階で既に考えられます。グンゼ跡地はある程度の面積はありますが、そこを出ると広がりがないので再考を要望します。</p>	<p>など市民の利便性、実現可能性の観点から、グンゼ八鹿工場跡地を建設候補地としています。</p> <p>②ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p>
5	<p>①高齢化の進展に伴い、その状況に対応出来る施設であってほしい。</p> <p>②グンゼ八鹿工場跡地の利用については賛成であるが、自然災害（洪水等）への対策を十分にされたい。</p> <p>③県道の一方通行の解除の先行実施も必要かと考えます。</p>	<p>①ユニバーサルデザインを取り入れ、高齢者を含め、すべての利用者が使いやすいものとしていきます。</p> <p>②養父市防災マップにおいて、50cm未満の浸水地域となっていることから、盛土による嵩上げなどの対策により安全性を確保していきます。</p> <p>③ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p>
6	<p>①八鹿町の中にある広大な休閑地の有効利用として最適と思える。</p> <p>②八鹿駅に向けて歩道もあり並木もある広い道路と、宮越交差点方向に向けても広い産業道路が接続していて道路アクセスについてもこの道路側に正門を作ることで問題ないと思う。</p> <p>③出来ればホールの定員も1000人規模にすれば但馬で開催されるいろんなイベントを呼ぶことができると思う。閉塞感のある養父市にとって、</p>	<p>②ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>③ホールは、自主事業や市民の文化芸術活動の発露の場としての利用を想定し、席数を600～800としています。適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p>

	<p>活性化起爆剤になりうると思う。八鹿駅から市街地に向かって作られ途中で頓挫しているあの道路を生かすべく、ぜひ実現してください。八鹿がより文化的な街に生まれ変われるよい計画だと思います。</p>	
7	<p>①公園併設について 遊具は、里山の森みたいに滑り台だけというのではなく、ブランコや砂場など多様な遊びができるように、年齢の低い子でも安全に遊べるように遊具の配置をしてほしいです。また、広めの室内で遊べる空間をつくってほしいです。雨や雪が多い地域なのに室内で遊べるところが全然なくて、現在進行形で天気の悪い日は育児難民しています。特に土日は子育て広場も開催していません。ボールプールのある滑り台や大きめのブロックとか置き、雨の日でも体を動かして遊べる空間が欲しいです。室内遊戯場を作り、文化会館で催しをする際の一時預かりにも使えばいいと思います。保育士さんを市で登録制にして確保しておけば、シフト制でイベントのある日に出勤してもらえます。</p> <p>②図書館について 大きな図書館ができるのは本当に嬉しいです。最近多くの自治体で導入している、借りた本を通帳に記帳していく機械導入して欲しいです。高いかもしれませんが、導入により本を読む子ども増えたとのデータもあります。また、雑誌コーナーを作って欲しいです。それから、コーヒーとか飲みながら本読めるスペースがあれば、20代～30代独身の人も本読みにきやすいのではないかと。そしてそこが出会いの場になれば…</p> <p>③文化会館について 小さい子がいても公演が見られるように、ホール奥に母子室的な防音スペースをつくって、子連れでもコンサートとかみられるようにしてほしいです。</p> <p>④今はしていませんが前の仕事柄、たくさんの文</p>	<p>①公園機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>②図書館機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>③ホール機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>④市内にあるホール、公民館は地域の活動拠点であるため引き続き使用していきませんが、将来的には、すべての施設を維持管理していくことは困難であると考えています。</p> <p>⑤管理運営につきましては、近隣施設や他の施設の事例を参考にしながら、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p>

	<p>化会館に行きましたが、古い会館の稼働率は維持費との割にあっていないところが多かったと思います。もちろん、催しをできる会館が1つしかないってところはそこを使っていますが。高齢者が多いと新しいことはやりにくいと思いますが、無駄な事はやめるべきだと思います。距離的に言って八鹿に新会館できるならビバホールは閉めるべきだと思います。高齢者の移動手段がないなら、ビバホール集合で一本シャトルバス出す方がホールを維持するよりいいんじゃないでしょうか。</p> <p>⑤技術スタッフですが、これも現場レベルで色々言われるんでしょうが、会館別に配置してるのは効率悪いと思います。登録制にして、月末に翌月のシフトをスタッフ同士で話し合ってもらおう形にすべきかと。さすがに新会館はプロに委託するのかもしれませんが、プロが多いとお金かかると思うので、朝来や篠山のようなプロの下にボランティアという形にする方がいいと思います。</p>	
8	<p>①4-3 その他検討事項(2) P14の内容について項目(2)整備手法の内容について多様な整備手法を検討する旨記載されていますが、民間活力の積極活用の観点から「ESCO」・「PFI、PPP」等の具体的な手法を追加されてはいかがでしょうか？</p> <p>上記を記載することによって、ノウハウのある民間企業が本建設基本構想を注目する契機にもなると考えます。</p>	<p>①ご提案のとおり、P14『官民連携による多様な整備手法を検討します。』とあるのを『官民連携を含めた多様な整備手法を検討します。』に変更します。</p>
9	<p>①ホールの規模は800席以上、大は小を兼ねるので800席以上必要だ</p> <p>②屋根は瓦葺きにすべき</p> <p>③オーケストラの載せられる大きさの舞台</p> <p>④客席の勾配は八鹿文化会館のように緩やかにし、ジュピターホールのようにしない</p> <p>⑤座席の幅はゆったりとしたものにする</p> <p>⑥障害者高齢者のためにエレベーターを設置</p> <p>⑦外壁の意匠はシンプルにするべき</p> <p>⑧緞帳は八鹿文化会館の物が素晴らしいのでリフ</p>	<p>①ホールは、自主事業や市民の文化芸術活動の発露の場としての利用を想定し、席数を600～800としています。適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>②③④⑤今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>⑥ユニバーサルデザインを取り入れ、高齢者を含めすべての利用者が使いやすいものとしていきます。</p>

<p>ホームして使用すべき</p> <p>⑨図書館について、CDDVD の貸出をすべきアイドル歌手 J-POP フォークニューミュージック等の CDDVD の貸出をできるようにする、映画音楽イメージリスニング等の CDDVD の貸出</p> <p>⑩郷土史コーナーの充実</p> <p>⑪豊岡市朝来市の図書館との連携</p> <p>⑫大活字本を置くべき</p> <p>⑬蔵書数 12 万冊以上にすべき</p> <p>⑭公衆無線 LANwifi 設備パソコン持ち込みコーナーインターネット検索コーナーの設置</p> <p>⑮閉架の書庫の充実</p> <p>⑯八鹿駅から八鹿停車場を八鹿グンゼにまっすぐ突き当たる所から県道にして市道諏訪町 2 号線を活用して幅員を広げて下町橋を県に県道八鹿停車場線にして県に県道として架け替えさせる</p> <p>⑰京口堤防線及び八鹿朝倉線を県道八鹿停車場線にする</p> <p>⑱来訪者にわかりやすくするためと市役所に近いので利便性が上がる一方通行の道にできるだけ乗り入れないようにするために県に要請すべき</p> <p>⑲八鹿駅から国道 312 号までの区間も八鹿停車場線にする。市にこられる来訪者にとっても市民にとっても使いやすい施設になるのではないだろうか</p> <p>⑳合併特例債が 98 億円あるので事業費を圧縮せずに最大限活用すべき</p> <p>㉑八鹿文化会館、八鹿公民館を撤去したあとに八鹿公民館の跡地に市役所本庁舎別館を建設すべき</p>	<p>⑦⑧⑨⑩⑫⑬⑭⑮今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>⑪豊岡市立図書館とは、相互貸借協定を締結し、両市の市民が両市内の図書館で図書の貸し出しを受けることが可能ですが、朝来市立図書館とは、協定締結に至っておりません。今後も情報交換をしながら連携していきます。</p> <p>⑯⑰⑱ご提案のとおり、アクセスにも考慮した配置計画を今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>⑳整備事業に要する事業費は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。しかしながら、厳しい財政状況の中、利用形態等を検討し、必要十分な機能を満たす施設としての整備を考えています。</p> <p>㉑現施設の跡地の活用については、別途検討していきます。</p>
<p>10</p> <p>①グンゼ八鹿工場跡地は市民の利便性から考えると一方通行であり大変不便である。駅前通りにつながり新たな動線を利用した活性化ができるとしているがどのように動線を設けるのか。</p> <p>②また、人口減少が激しいのに大きな施設が必要なのか。広大な土地の購入代金、盛土による嵩上げなど多額な金額が必要になると思う。市民の利</p>	<p>①ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>②建設候補地の選定理由については、基本構想案 P 12、13 に記載のとおりです。養父市総合計画や養父市都市計画マスタープランなど上位計画との整合性、地域活性化への貢献、施設へのアクセス</p>

	<p>便性、活性化を考えるとコンパクトな物でいいから比較表のA候補地がベストではないかと思う。</p>	<p>など市民の利便性、実現可能性の観点から、グンゼ八鹿工場跡地を建設候補地としています。</p>
11	<p>1 市民として意見を述べます。</p> <p>①第一に規模の問題です。計画によると現状程度の面積、客席数になっていますが、現状より小さい建物がよいと思います。近年人口減少は顕著です。</p> <p>さらに、建物等のハード面より運営の仕方や人間力など目に見えにくいソフト面を充実させることが肝要です。立派な建物より、工夫次第で、より市民が満足できる施設になると思います。大きな建物で、将来に負の遺産を残すのも考え物です。</p> <p>②第二に図書館については、具体的な事が書かれていません。私は、かつて養父市を含め5つの自治体に居住した経験があります。図書館のないのは養父市だけです。使用頻度の低い文化会館より、むしろ、図書館の方が、教育や文化面から見ると重要であると考えます。文化会館や公民館の規模を縮小してでも、図書館が欲しいと思います。</p> <p>③第三に建設地についてです。前述のように本計画を教育・文化の面から捉えると、小中高等学校に近い方が、グンゼ跡地より適地と思われます。</p> <p>④第四に、審議委員の構成メンバーについてです。高齢者が多く、将来を担う若い世代がいません。若い世代の意見も聞くべきではなかったかと思います。</p> <p>⑤最後にもう1点市民から寄付を募るのも良いかと思います。市民が満足する計画であれば、効果が出ると思います。</p>	<p>①ホールは、自主事業や市民の文化芸術活動の発露の場としての利用を想定し、席数を600～800としています。適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>②ご提案のとおり、図書館機能については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>③建設候補地の選定理由については、基本構想案P12、13に記載のとおりです。養父市総合計画や養父市都市計画マスタープランなど上位計画との整合性、地域活性化への貢献、施設へのアクセスなど市民の利便性、実現可能性の観点から、グンゼ八鹿工場跡地を建設候補地としています。</p> <p>④ご指摘の通り、魅力的な施設とするためには、利用が多いことが必須と考えます。これから、長期に亘り施設を利用する世代である若い世代の声もお聞きしながら整備を進めていきます。</p> <p>⑤参考にいたします。</p>
12	<p>①文化会館には、ホールや公民館、図書館といった機能は重要な機能だと思います。私の要望は新館の一室又は一角の資料館の建設をお願いしたいと思います。平成の子ども達の参考に、大正、昭和の道具、民具の展示をして現代の子供たちに見せてあげたい。現代はいろいろな進んだ器具が有</p>	<p>①展示スペースについては、公民館機能が包含するものとして今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p>

	<p>るので、昔の物には関心が薄いと思うが、どの市でも資料館は持っているもので、旧和田山町でも旧出石町にも有る。養父市にも有っても良いと思う。</p>	
13	<p>①養父市の人口が平成16年（2004年）の合併時29,860人から、2030年には20,251人、2040年には17,405人と大幅人口減少が予測されているにも関わらず、厳しい財政の中を、現状と同規模の文化会館、公民館が本当に必要でしょうか。計画では平成33年が開館予定ですので40年利用可能として、平成73年（2061年）の養父市の人口はいたい何人になっているのでしょうか。夕張市の市民会館（市役所に隣接）は閉鎖されていました。息子は成人式は知らない人ばかりでおもしろくなかったと言っていました。無理に文化会館に集めなくても旧町単位でも良いのではないのでしょうか。</p> <p>②養父市防災マップの50cm未満の浸水地域ゆえに盛土するとありますが、昭和34年の伊勢湾台風で、建設予定地の近くで床上浸水の被害経験者としては心配で台風23号の被害で近年円山川の護岸が補強されていますが、補強されて円山川の水位が上がるということは八木川の水位も上がるようになりますので、避難場所の機能を持たせるためには尚更、相当の盛土が必要ではないのでしょうか。もっとも、八木川の堤防を越す水害が発生したら市役所も病院も多くの八鹿町内が水の中ですが、絶対に来ないと言えないのが恐ろしいところです。</p> <p>③グンゼ八鹿工場は大正3年に鎌田製糸場を買収し、翌4年6月から操業を開始し平成6年10月に工場休止するまで、約80年間の長期に渡って使用されています。また、昭和18年10月から終戦まで、川西航空機の協力会社（八鹿航空機製作所）として戦闘機の紫電改の製作に携わっていたことはつとに有名です。それゆえに土の中に何が埋まっているか知れたものではないとの憶測も消えま</p>	<p>①ホールは、自主事業や市民の文化芸術活動の発露の場としての利用を想定し、席数を600～800としています。適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>②養父市防災マップにおいて、50cm未満の浸水地域となっていることから、盛土による嵩上げなどの対策により安全性を確保していきます。</p> <p>③地下埋設物の確認については、所有者にも協力をいただきながら進めていきます。また、土壌の確認については、土壌汚染対策法に基づき調査を行います。</p> <p>④ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>⑤⑧養父市文化会館（仮称）は、文化振興はもとより、生涯学習、まちづくりにおいても大きな期待と役割を担うものであり、市民要望の高い不可欠な施設です。養父市文化会館（仮称）の整備事業は、長期的な財政計画にも位置付けられた事業であり、将来への負担を少しでも軽減するため、財政上有利な地方債を活用していきます。また、事業費の縮減にも努めていきます。</p> <p>⑦ご提案のとおり、末永く愛着を持って施設を利用して頂くためには、多様な方のご意見を伺う必要があると考えています。</p> <p>⑥事業を進めるにあたっては、土地所有者である㈱グンゼの協力は不可欠です。また、ご提案のとおり、官民連携を含めた多様な整備手法を検討していきます。</p> <p>⑦ご提案のとおり、末永く愛着を持って施設を利用して頂くためには、多様な方のご意見を伺う必</p>

<p>せん。軍需工場跡地ばかりでなく、永年の製糸工場としての廃液処理の問題もあるかもしれません。豊洲市場の汚染問題のように後処理になると期間も費用もかかりますので、決定する前に土壌は安全であることを数値で市民に公表されることを強く望みます。</p> <p>④市民の利便性として、四方を県道と市道に囲まれており車でのアクセスも良好とありますが、市道は細い一方通行の道で、学生の通学路でもあり毎日危険を感じながら登下校しているのが実情です。交通量が増えるとさらに危険が増します。車の動線をどのように考えておられるのでしょうか。道路を新設したり、人専用の細い橋を車も通行可能な橋に建て替えるのでしょうか。</p> <p>⑤新築の概算工事費として約 28 億円とありますが、旧建物の耐震補強・改修工事費と対比されていますので、建物だけの工事費と思われますが、上記したように、盛土費用、土壌汚染対策費用、道路等新設費用が含まれていません。それに、約 30,000 平方メートルの土地購入費が加わります。一体総工費はいくらになるのでしょうか。市長は財政再建に頑張ってくださいましたが、これが本当に子孫に美田を残す財産と言いきれるのでしょうか。</p> <p>⑥グンゼは昨年で創立 120 年でした。八鹿高校の前身、兵庫県簡易蚕業学校は今年 120 周年です。つまり 1 年違いで、京都府は蚕に関わる会社を作り兵庫県は学校を作ったのです。グンゼは「郡の是」、つまり「蚕糸業の振興によって地域の発展に貢献する会社になろう」という熱い思いで創られた会社です。「人を大切にする、人を育てる、人を活かす」という経営理念があり、これは養父市の総合計画と共通する部分が多いです。グンゼの広大な跡地をすべて購入するのではなく、グンゼとコラボレーションしてはどうでしょうか。蚕つなかりで農業特区に係る事業を共同で行うことも考えられますし、またグンゼはアパレル事業</p>	<p>要があると考えています。</p>
--	---------------------

	<p>以外にライフクリエイティブ事業として、商業ディベロッパー、緑化、スポーツクラブ、不動産開発等を行っていますので、独自に民間事業として依頼することも考えるべきではないでしょうか。</p> <p>⑦人口減少、少子高齢化、緊縮財政等の同じ悩みをもつ他の自治体の実態をもっと調べて、参考にすべきではないでしょうか。今回の「人と文化と郷土をつなぎ、未来を創る学びと交流の拠点」というコンセプトは、東北の多くの被災地でも同じようなことが言われています。TVで拝見すると、彼らは多くの市民の意見を取り入れて、単なる文化会館や公民館や図書館ではなく、交流の場としての複合施設を創っていたように思います。養父市も農業特区の特色を生かして、農産物の販売所やレストラン等があるべきと思います。その方がもっと交流が増えると思います。女川町では「60歳以上は口を出すな」と若者に未来を託して復興の先頭を走っています。養父市も若者や女性にもっと意見を聞くべきではないでしょうか。</p> <p>⑧整備事業の財源は合併特例債を活用するとありますが、ネットで調べると特例債の危険性をあげている自治体や意見が散見されます。合併特例債は市の負担が当初事業費の4割程度で残りは地方交付税で返済される決まりですが、金利が今より上がった場合には市の負担はさらに膨らむ、国の財政は借金まみれで何とか地方交付税をやりくりしている状態ゆえに果たして全額返済されるか疑問、国の借金をさらに増やすことになる合併特例債は極力使うべきでない等の意見です。合併特例債の期限を気にしすぎるとロクなことはありません。「急いで事は仕損じる」です。人口減少した将来の市民に負担を残さぬように、慎重の上にも慎重に、規模を縮小したり、追加工事費が発生しないように切にお願いします。</p>	
14	住民の数は減少するばかりで、これ以上の箱もの建設自体に疑問があります。	①③養父市文化会館（仮称）は、文化振興はもとより、生涯学習、まちづくりにおいても大きな期

	<p>①新会館が必要だという声がどれだけあったのでしょうか？（現状の開館の使用実績、入場者数、稼動日数などの根拠はあるのでしょうか？）建設の是非についてどこで検討されたのでしょうか？過去、いくつもの箱ものを建設してその維持費に苦しんでいることは誰もが承知しているはずで、八鹿病院の二の舞になるのではと危惧します。（建物は立派だが、患者も少なく総合病院とは思えません）観光収入元もなければ、企業誘致などもなく税収増も見込めないこの養父市にこれ以上の箱もの建設は市の財政を試算した場合に負担とならないのでしょうか。負債額が増えて魅力がなくなる＝人口流出に追い打ちをかけるのでは。文化的・交流的観点から重要とは、聞こえは良いが釈然としない説明です。</p> <p>②グンゼ跡地は浸水地とのことで盛土が必要となればあれだけの面積を埋めると費用も相当かかると思われませんが、建設費用などは判断材料とならないのでしょうか。バス停はどこでも移設できるはずですし。駅からの距離も市民会館であれば他所から来る人は、そこまで重視する必要もないと思いますが。</p> <p>③A案に計画では、H29.10頃に基本設計・・・とあるが建設ありきで話しを進めているから時間が足りないという状況になっているだけではないですか？本当に必要か再度検証して頂きたいです。</p>	<p>待と役割を担うものであり、市民要望の高い不可欠な施設です。養父市文化会館（仮称）の整備事業は、長期的な財政計画にも位置付けられた事業であり、将来への負担を少しでも軽減するため、財政上有利な地方債を活用していきます。また、事業費の縮減にも努めていきます。</p> <p>②ご指摘のとおり、盛土については、養父市文化会館（仮称）の必要十分な敷地面積のみを想定しています。建設費用は、随時計画の見直しを行いながら、事業費の縮減に努めます。</p>
15	<p>現市民会館が老朽化し、耐震補強を行っても新築しても膨大な費用が掛かることは理解できました。しかし、予算の予測が甘い。概算工事費と書いてある。概算ということは必ずしもこの費用内で収まるとは限らない。もっと緻密な予算の策定と、工事費用が嵩み最悪これだけ費用追加が必要となる可能性があるのかなどもシミュレーションしないと東京オリンピック工事予算や築地移転工事のようにどんどん費用が膨らみ破たんしてしまう・・・。ただでさえ、建設資材が高騰している</p>	<p>養父市文化会館（仮称）は、文化振興はもとより、生涯学習、まちづくりにおいても大きな期待と役割を担うものであり、市民要望の高い不可欠な施設です。養父市文化会館（仮称）の整備事業は、長期的な財政計画にも位置付けられた事業であり、将来への負担を少しでも軽減するため、財政上有利な地方債を活用していきます。また、事業費の縮減にも努めていきます。</p>

	<p>中、概算予算内で収まるとは思わない。市長の構想は素晴らしいが、将来世代に大きな禍根を残す可能性もある。特に箱物は、何十年にわたって使われるもので、建設費用だけではない。維持管理コストも膨大だ。大きなイベントは豊岡市や朝来市のホールを利用させてもらい、小さなイベントはビバホールでいい。関宮のホールをネットでつないで同時中継するような方法で大きなイベントもある程度確保できる。それでも入らないようなイベントは八鹿高校のグラウンドやつるぎが丘のグラウンドを活用し、野外イベントとする。市長にとっては恥ずかしいかもしれませんが、でも、それは一時の恥。いくらお金があってもバンバン使っていたらお金はたまりません。日本の現役世代の金融資産が少ないのは収入が少ないだけではなく、貯金もないのに年収の何倍もする何千万の家を頭金なしで35年ローンで買ったりしてる。スマホなども毎月何万も使ってる。これじゃあ、お金はたまりませんし、家計が火の車なのは当然だ。養父市は同じ轍を踏んではいけない。養父市はお金ではなく、知恵を使いましょう。</p>	
16	<p>①八鹿文化会館の耐震補強について、24億円と公表されていますが なぜ そんなに高額になるのか？ 複数の業者から出た金額なのか？ 建設を担当する業者等が出した金額ではないのか？ 豊岡市の市民会館では5億円足らずで実施されている。建て替える為に耐震補強の費用を高額にしたのでは？と勘ぐってしまいます。耐震補強、修繕の費用の明細も公表してください。</p> <p>②グンゼ跡地の安全性について、会館、公園等の総合的に開発するとのことですがグンゼ跡地の安全性は確約されているのでしょうか？ 昨今話題の豊洲市場のような問題は無いのでしょうか？ 以前 養父グンゼ跡地に養父こども園を建設した時にはグラウンド内に大量の廃棄物が埋まっていたと聞きました。八鹿グンゼ跡地には その様な危険は</p>	<p>①概算工事費は、平成26年度の実施した耐震診断業務で算出しています。</p> <p>②地下埋設物の確認については、所有者にも協力をいただきながら進めていきます。また、土壌の確認については、土壌汚染対策法に基づき調査を行います。</p> <p>③ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>④養父市文化会館（仮称）は、文化振興はもとより、生涯学習、まちづくりにおいても大きな期待と役割を担うものであり、市民要望の高い不可欠な施設です。養父市文化会館（仮称）の整備事業は、長期的な財政計画にも位置付けられた事業であり、将来への負担を少しでも軽減するため、財</p>

	<p>ないのでしょうか？安全性を確約せずにグンゼからの購入を決めて良いのでしょうか？</p> <p>③グンゼ跡地の利便性について、周辺道路を整備し、今ある歩行者専用橋を車両の通行出来る橋に架け替えるなどとしなければ不便な地であると思います。その不便な地が緊急時の拠点になるとは考えられない。</p> <p>④新築公費 28 億円には 周辺整備は 含まれていないのでは？周辺整備を含むと 何十億の予算になりますか？財政について、先にも書きましたが養父市の少ない財政で行なうべき事業でしょうか？人口減少、市民減少の中 建設予算だけで約 30 億円ということですが最近の養父市の事業では 給食センターの事業費が当初より倍近くになったり建屋の学校の農業拠点への改修工事が入札価格からの大幅予算変更がされると 聞きました。</p> <p>新会館建設の 30 億円が上限 どこまで上がるのでしょうか？</p> <p>誰が責任をとるのでしょうか？市民が責任を取られるのでしょうか？将来世代にツケを回すのはやめてください。最後に外様の名誉ある方の理想に頼るのではなく市長、市議会議員、市職員 そして市民がそれぞれ責任を持ち 耐震補強か建て替えかを含めてゼロベースで 最初から検討しなおす必要があるのではないのでしょうか！</p>	<p>政上有利な地方債を活用していきます。また、事業費の縮減にも努めていきます。</p>
17	<p>①周辺地域との連続性</p> <p>箱物行政的に文化会館を建てて終わりではつまらない。エリアリノベーションという方法が取れないか検討しては如何か？旧グンゼ工場の建物・施設をなるべく活かし、周辺地域との連続性を感じさせるリノベーション。旧グンゼ工場跡地内だけに留まることなく、近隣（旧商店街全域とは言わないまでも周辺の復活を意識）を巻き込みヒトが行き交い和む街づくりを目指す。文化会館はその集いのキーテナントという位置づけ。先日 NHK のプロフェッショナルという番組で紹介されていた</p>	<p>①ご提案のとおり、建物を単体としてとらえるのではなく、周辺エリア全体での活かし方や、沿革や歴史、景観を強みにした計画づくりを検討していきます。</p> <p>②ご提案のとおり、養父市文化会館（仮称）を有効に末永く利活用していただくためには、計画段階から市民に参加していただくことが重要であると考えています。今後も、ご意見をいただきながら整備を進めていきます。</p> <p>③整備する養父市文化会館（仮称）は、養父市の顔という面もあります。事業費の縮減に努めなが</p>

	<p>大島芳彦氏、この人の営みは大変参考になると思う。場所柄、養蚕の歴史を感じる工夫を施す。例えば、「かいこの里」とは異なる機能を持つカイコ関係施設（研究所？技術養成所？）の誘致。</p> <p>②市民によるまちづくりへの参加</p> <p>その為には、（今回の意見招集以降も）有志市民にもこのプロジェクトに参加してもらい、一緒に作り上げる体験をしてもらっては如何か？そのヒトたちはこのプロジェクトを愛し、この街を自分事として育ててくれるはず。中学生から高齢者まで、そして是非近隣の方にも参加してアイデアを出してもらおう。一度に全てを作り上げる必要はない。文化会館は市の事業として然るべきタイムテーブルと予算の中でマネージされるとしても、その他のリノベーションアイデアは、知恵を絞っておカネを手当し、時間が掛かってでもこつこつ市民のチカラで実現していく（市は調整係）。当初企画段階では有志市民で構成されるプロジェクト委員会、活動の性格上、実行段階に入るときに例えば SPC を組成。規模の大小を問わずこういった活動の市内各地での積み重ねにより、街は停滞から脱却し成長を続ける。若者に街づくりへの参加機会、発言機会を与えることで、養父市を担う喜びと希望が強まる。</p> <p>活気と新しい仕事生まれ、養父を出るのではなく養父に留まる若者を増やすという循環に切り替わる。</p> <p>③「木」を活かす</p> <p>建物には地元の材を使った木造建築が望ましい。大規模建物も可能とする木構造はある。</p>	<p>ら検討していきます。</p>
18	<p>公民館、図書館、ホールについて</p> <p>公民館は地域住民のためであり、図書館やホールは養父市民や市外の人たちも使う。分けて考えるべきでないか。養父市には誰もが（子供を含め）集える場所がない。その為にも、図書館など公共施設を集めた複合施設（交流センター）が必要だ。</p>	<p>公民館、図書館、ホールの利用対象やその目的は異なりますが、同じ敷地に集約することは、効率的であると考えています。養父市文化会館（仮称）に求められる機能や規模、今後のニーズの把握に努めながら計画策定を進めていきます。</p>

	<p>その中に乳幼児や小学校低学年の遊ぶことのできる施設（プレイルーム）や学童保育の施設、中学生や高校生が会話をし、勉強や弁当が食べることのできる、フリースペースなどを作ってはどうか、いすを並べる事により少人数のコンサートもできる。京都のA市にはそのような施設がある。ハード面より先にソフト面を先に考え、その後ホールを考えてもよいのではないか。旧八鹿町の小学校にはスポーツクラブがあっても金管バンドがないし、高校生が合唱で頑張っているのに中学校にはそんなクラブもないし地域の少年少女合唱団もない。どうしても作るのであれば、先を見越して作ってほしい。兵庫県では数年後に全国高校総合文化祭、十数年後に国民文化祭が開かれるはずである。誘致ができれば全国から高校生を中心にその家族など多くの人たちが集う。そのような施設にしてほしい。今の社会は車社会で、鉄道やバス社会ではない。公民館であれば、地域住民のためだから街中でもよいが、図書館やホールなどであれば遠方からの来館もあるので郊外が良い。地方都市の施設では見たことがない。グンゼの跡地は両サイドに住宅があり見通しが悪いし、旧道であるため道幅が狭く出入りがしにくい。グンゼの不良不動産を市が買ったと思ってしまう。机上の会議とともに出席者がもっと多くの施設を見て慎重に進めてほしい。</p>	
19	<p>①但馬では、専門書を購入したいと思っても、一冊買い求めるのに大阪、神戸、姫路などに出なければならず、交通費と移動時間がかなりの負担となる。不便で娯楽の少ない田舎だからこそ充実した図書館を整備してほしい。今の公民館図書館では、蔵書、スペース、サービスすべてが不足している。</p> <p>②図書館に学習スペースを設ける予定とのこと で、豊岡市の図書館のように、高校生の受験・テスト勉強の場となることが予想される。良いか悪</p>	<p>①②図書館機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>③参考にいたします。</p> <p>④ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>⑤施設の適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p>

	<p>いかは別として、それを考慮した計画をしてほしい。</p> <p>③奇抜なデザインや発注者・設計者の自己満足のようなデザインは必要ないが、養父市のランドマークとなり、経年劣化しにくくメンテナンスのしやすいデザインにしてほしい。</p> <p>④車でアクセスは東側道路からがメインになるのか。見通しがよく、出入りがしやすい計画をしていただきたい。</p> <p>⑤八鹿には子供から高齢者まで利用できる公園等が少ない。多くの人が気軽に使える、出来る限り広い空間を整備してほしい。4階建ての市民交流プラザふくちやま等のように、公民館、図書館を中層建築とすれば公園の面積を少しでも大きくできるのでは？</p>	
20	<p>①当養父市の将来人口推計というものが公表されているのだが、その予測分析データが本構想（案）には全く反映されていない。</p> <p>会館ホール・公民館・図書館の異議、意味や必要性についての理念を語ると同時に、将来の市の人口の推移、それに伴う施設の利用者がどのくらい見込めるかの分析、予測要素を反映させなければ、これからの住民の実態に合わせ施設になる可能性が大きくなる。</p> <p>②養父市の特徴：市域が広く住民が分散して住んでいる。/高齢化率が高い。（現在でも40%近い）/出生率が急激に下がっている。/冬場は降雪があり外出には困難を伴う。/晴天率が低く、降水量は多いが日照率は低い。等々の当市を巡る社会的、自然環境条件要素や特徴をよく吟味、加味した構想内容とは言い難い。八鹿地区に大型の施設を設けるのではなく、現在の4箇所にある施設を維持していくことに比重を置き、それらとのバランスを考えた構想（案）とする事が、それぞれの地区での住民の利用需要に合致しているのではないか。人口減少、人口分散、高齢化率上昇の実態や</p>	<p>①ホールは、自主事業や市民の文化芸術活動の発露の場としての利用を想定し、席数を600～800としています。ご指摘の通り、適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>②市内にあるホール、公民館は地域の活動拠点であるため引き続き使用していきませんが、将来的には、すべての施設を維持管理していくことは困難であると考えています。</p> <p>③ご指摘の通り、コンクリート建築の寿命は構造、材質、周辺環境に左右され、建築物ごとに異なります。また、設備等の周期的な更新によって、長寿命化を図ることも可能です。養父市文化会館（仮称）整備基本計画においては、施設、設備の維持管理計画も検討します。</p> <p>④図書館機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>提案①②③④は、参考にいたします。</p>

将来予測を加味しての立案が必要。特に、高齢者や年少者は移動や歩行に限度がある事を考えると、近隣の住民を除いて、一極集中型の施設は車の利用ができる層にのみ限られる事になる。八鹿地区の近隣の居住者、勤務者のみの利便性が高くなるようなプラン、原則のない「集約化」や「複合化」は問題がある。「厳しい財政状況の中」であって経費や管理者（人的資源）費用の要件は考慮すべき問題だが、上述の対応の次席に来るべき問題。また、経費や要因のアレンジはそれなりの工夫、対応策が考え得る。ここでは、それは提示しないが別途の提案をする。

③「老朽化」とホール計画について

現有の施設の評価部分に「老朽化」という文言が何度か使用されている。新しい施設を建設してもこの老朽化は避けられない。では、耐用年数をどのくらいの期間の設定とするのかの視点は必要、その上での建設構想があるべきと思う。即ち現有のホールの如き40から50年程度で更新の必要の出る施設であるならそれなりの工夫で臨むべきと思うが、この（案）には関連の情報はない。ホール内部等に装備する設備も同様、耐用年数、設備更新の要素を考えて内容を考えるべきだろう。

「コンクリート建築の寿命が一般的に60年と言われている」とあるが、その根拠を示すべきだ。伝聞のみで語るのは宜しくない。事例として、県立八鹿高校のグラウンド面に面した教室等は昭和40年代後半の建築だが、数年前実施の耐震診断、耐震工事を経て当分使用される状況下にある。

④図書館の設置構想について

委員会メンバー（おそらく市のスタッフにも）に図書館運営の専門知識のある者が入っていない。例えば県立図書館に依頼して計画検討メンバーに入ってもらい、図書館建設に関しては別途基本構想案を作成して市民に示すべきだ。立地についてもホールや公民館に隣接、集中する必要性はなく、

改めて適地を考えたほうがよい。旧八鹿幼稚園の建屋の利用を検討すべき一案としてはどうか。

図書館の設置は、運営のためにあらかじめ考えておくべき要素が少なくない。現状の、この基本構想（案）中の説明は、市民に意見を求めるレベルの内容には仕上がっていない。手続き進行を急ぐあまりの拙速感を免れない気がする。作成者の資質を問わざるを得ない。構想（案）文中にある「説明」内容に対する意見「これまでの市内4図書室のネットワークを拡充しながら～」何をどうするか内容が理解できる説明になっておらず、それゆえに具体的コメントのしようがない。「図書館でのさまざまな過ごし方に対応できる読書スペースと学習席を用意」なぜそのような対応・用意が必要なのかわからない。図書館施設に関する基本的コンセプト（考え方）の提示がまず必要。即ち、養父市の図書館になぜその施設・機能が必要なのか、通常の読書をするだけのスペースではなぜだめなのか、また公民館等の利用でやれることならそちらで引き受けるべきではないか等の疑問が次々と湧く。「本を見ながらおしゃべりなどのコミュニケーションを行なえるようなスペース」図書館で会話をする必要性、必然性の説明が無い。

なぜ、他施設利用で話しをするのではなく、図書館で話しが出来なければならないのか、本来の機能である互いに静かに本を読む、調べ物をするという基本的な図書館機能に徹する、特化するのでは不十分な理由は何か。「図書館に対する市民要望は大変強く、規模、内容ともに充実させる必要があります」図書館の四要素という考え方があり、施設・蔵書・管理者（司書）・利用者を指す。図書館は施設が出来ればすぐ運営が開始できる訳ではない。まずは市の現在の体制内で管理者（司書）の養成から始めてはどうか。現有の図書室の運営に資するものにもなり得る。施設（箱もの）の設置のみを先行させて語る、この構想（案）作成の

姿勢に賛成しない。委員会メンバーは何を検討していたのかと大いに疑問を抱く。養父市において求められる図書館の役割、機能の基本的、根本的な分析と検討が不十分と感じる。

提案①直ちに図書館専任職員の養成を開始する。市職員の中から将来に亘り図書館業務に携わる意志のある者を募り、選抜してまず図書館司書の資格を取らせる事を提案する。費用の一部公費負担も考えるべきだ。通常業務をこなしながらの通信教育での学習で課程修了まで2年間程度はかかるだろう。司書資格取得後、直ちに問題なく運営が担当できるわけではない。それなりの経験、即ち「場数を踏む」事が必要で、何よりも養父市の事情に通じ、市の課題は何かを理解できている人物でないと実情にあった運営はむずかしい。図書館員に求められる資質については別添②に資料が良いので参照されたい。本資料の著者は現場経験のある人物で、実践を通じての提言であり有用である。

提案②移動図書館車の配備計画の検討

移動図書館の配備を検討してはどうか。養父市の場合「箱もの」建設のみに留めては住民の需要と期待には全面的に応えることはできない。市域が広いこと、高齢者・若年者層への対応、冬季に積雪がある等の本市の実情（上述通り）を考えると移動図書館車は有効に機能する可能性がある。学校教育との連携、相乗効果も期待できる。近隣では香美町村岡区、同小代区が、他に本市と関係にある明石市、更に三田市が移動図書館を運用しているので調査検討、研究願いたい（別添資料③）。移動図書館車の運用と固定の図書館（図書室）設置の供用を基礎に図書館運営構想をたててみる事を提案する。

提案③図書館データ管理システム共用や図書館利用の広域適用精度に関して自治体間の連携を探り、将来に亘り考える（別添資料④及び⑤を参照）。

図書館システムの維持管理の費用縮減や利用者の利用上便宜を考えて自治体の枠を超えた広域でのシステム運用、利用をめざすべきではないか。現状の豊岡市とのみの利用者の自己申告ベースの相互利用制度のみでは不十分。将来的に目指す方向として「構想」として考えるべき事である。ゴミ処理、消防組織運用、病院運営で既に「広域運営」として行われている自治体間の協力、提携施策の図書館版として考えれば良い。本構想（案）にはこのような方向は全く示されていないが、まずは「周回遅れ」の養父市から広域運用構想を立案する、名乗りを上げる、率先して提言する等を通して他自治体に働きかけて協議をする事を試みて、議論の「きっかけ」を作っていく、このような行為をなす事こそが「まず隗より始めよ」という故事に基づく言い方の本来の意味であり、意義のある事でもある。それをやって頂きたい。県下の他自治体の図書館の状況に関してはやはり県立図書館が一定の情報を持っていると思われ、この組織との連絡を密にして情報の収集、現状分析、その上での将来構想の検討、作成をする事を提案する。

提案④図書館協議会の設置

市民の需要を具体的に汲み上げ、それを建設的な意見とするための組織として必要である。早急に設置をして、図書館建設に向けての議論の場とするのが望ましい。図書館の運用開始後も市民の意見を運営に反映する組織としての機能を発揮する事が期待できる。上記の「図書館の四要素」を認識し、かつ建設的意見の具申の出来る人材を指名、組織化すべきだろう。養父市内で見つからない場合は他地区の識者に依頼するのもよい。ただ養父市の実情、養父市の取り組んでいる問題と将来に亘り取り組むべき課題内容の理解できている人であることは必須とすべき。なんといっても「市立」図書館であるので、各人の「思い」のみを語るのでは不適、市役所の構想（案）や図書館運営者の

	<p>意向を丸呑みする組織であってもいけない。事例として、兵庫県立図書館の図書館協議会の協議内容がホームページに紹介されている。良い意見、建設的な意見、しかしながら厳しい指摘が多くみられ、機能している事が窺える。</p>	
21	<p>①老朽化、耐震に問題のある文化会館の改築は必要。場所もグンゼ跡地はベターだと思う。ただ、北側の商店街は一方通行なので正面出入り口は日光診療所側になると思われるが大勢の集客があるイベント時などの交通混雑も予想される。信号機の設置や歩道の整備など周辺の交通安全対策を十分に行う必要があると思う。</p> <p>②また、建物や公園など緑地の配置、旧グンゼ事務所棟や門柱など歴史的価値を有する建物の保全、活用も併せて検討されたい。</p> <p>③養父市には図書館がないので市民は隣接の豊岡市や朝来市の図書館を利用しているケースも多いと聞く。図書館を軸にまちおこしを進めている自治体もあり、養父市にとっても早急に設置することが望ましい。文化会館改築でも、図書館設置が提言されており、改築の際には文化ホール、図書館、公民館と三つの生涯教育拠点施設と言う位置づけで計画を進めてほしい。同一の建物内で機能を分けるのか、別の建物にして廊下等で繋ぐのか、具体的な検討は今後に待たなければならないが、市民にとって使い勝手の良い建物にすべき。図書館は単に閲覧、貸し借りだけではなくてレファレンスの充実、憩いの場としての機能も必要。また、蔵書も例えば農業特区指定を受けていることから農業、かつて栄えた養蚕に関する蔵書は多く取りそろえるなど特色を出したら良いと思う。養父、大屋、関宮の公民館図書室は図書館分館と位置付けて中央図書館となる新施設と連携して機能充実をはかるべき。</p> <p>④文化ホールは1000人収容が理想だが、無理なら現在の席数は確保すべきと思う。答申では600か</p>	<p>①ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>②旧グンゼ八鹿工場事務所棟は、県条例に基づく景観形成重要建造物に指定されており、所有者の理解を得ながら、貴重な景観資源として活用を検討します。</p> <p>③図書館機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>④ホールは、自主事業や市民の文化芸術活動の発露の場としての利用を想定し、席数を600～800としています。適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>⑤現施設の跡地の活用については、別途検討していきます。</p>

	<p>ら 800 とあるがやや少ない。公民館は中央公民館を設置したうえで 4 箇所公民館で地域に密着した特色ある事業の展開が望ましい。また、開館後の管理運営は指定管理者制度の導入も含めて徹底して無駄を排した上で利用者のニーズに応えるサービスの提供を進めるべきだ。</p> <p>⑤なお、新会館完成後は、現会館は撤去して当面は駐車場として利用、将来的には市庁舎改築場所にすれば良いと思う。</p>	
22	<p>私は現在、県立出石高校に教員として在職するものです。職務の中で、20 年ほど吹奏楽部の顧問を担当し、但馬だけでなく県内外の音楽ホールで生徒を引率した活動を行ってきた少ない経験から意見・要望を申し上げます。</p> <p>建物の全体構成は、公民館活動に必要な施設とホールの客席数については基本構想に賛成します。ただ、将来において市内 4 ホールをひとつに統合するのであれば、ジュピターホールのような小ホールとしての機能を持つ施設が必要と存じます。また、建物の全体構成は曲面をつくらず、マッチ箱のような直線構成がいいと思います。たとえば、ひぼこホールでは内部の空間に使用しにくいところがあります。建物内部のあり方については、バリアフリー化をはかり、できるだけ段差をなくすことをのぞみます。よい例として私の知るかぎりでは、三田の郷の音ホールが参考になると思います。おしなべて古いホールは参考にならないです。ホール内部のあり方は、次の設備を提案します。</p> <p>①反響版②広い舞台袖（現在のものの 3 倍程度） ③舞台裏の通路（反響版の裏ではなく、舞台とは壁で仕切られた通路）④上手下手の両側に、幅のある花道⑤大道具搬入口と舞台袖のあいだに防音扉</p>	<p>ホール機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。ご意見は、今後の参考にいたします。</p>
23	<p>①町中での建設であるとする、片側一車線の道路では、非常に交通の便が悪すぎる。冬に雪が積もると成人式などで使用される時大変です。</p>	<p>①ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p>

	<p>②町中では土地が低いので本当にしっかりした水害対策が不可欠。</p> <p>③建屋の規模が大きすぎる。</p>	<p>②養父市防災マップにおいて、50 cm未満の浸水地域となっていることから、盛土による嵩上げなどの対策により安全性を確保していきます。</p> <p>③ホールは、自主事業や市民の文化芸術活動の発露の場としての利用を想定し、席数を600～800としています。適正な規模については、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p>
24	<p>①建設予定地が旧八鹿グンゼ跡地と有るが、所有者は誰なのか。借地なら借地料を払う様な場所は論外。</p> <p>②図書館の利用者は誰なのか？今ある各公民館、校区公民館の図書館の図書を増やす方が利用者の数は多いはず</p> <p>③市が合併し10年以上経過しているのに、いまだ旧町にホールが一つずついる必要があるのか？合併した意味は？年間800人規模の催しは数回しかないのであれば音響設備がたいして要らない催しなら体育館の開催でも良い。</p> <p>④利便性とあるが、一方通行の、冬、積雪が有ればバスとの離合も厳しい狭い道しか無いのにどう便利なのか。駅が近いと有るが、歩いて移動するには遠い。</p> <p>⑤農業特区と同じ、市民目線でなく何処を見ての計画なのか？大屋の若杉、明延の子が、関宮の鶴縄、別宮の子がその様な場所の図書を借りに行くのか？今後市民の数が減る中で、借金や負担ばかりを次の世代に残すのは辞めて下さい。</p>	<p>①建設候補地の選定理由については、基本構想案P12、13に記載のとおりです。養父市総合計画や養父市都市計画マスタープランなど上位計画との整合性、地域活性化への貢献、施設へのアクセスなど市民の利便性、実現可能性の観点から、グンゼ八鹿工場跡地を建設候補地としています。</p> <p>②図書館機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。</p> <p>③市内にあるホール、公民館は地域の活動拠点であるため引き続き使用していきませんが、将来的には、すべての施設を維持管理していくことは困難であると考えています。</p> <p>④ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>⑤養父市文化会館（仮称）は、文化振興はもとより、生涯学習、まちづくりにおいても大きな期待と役割を担うものであり、市民要望の高い不可欠な施設です。養父市文化会館（仮称）の整備事業は、長期的な財政計画にも位置付けられた事業であり、将来への負担を少しでも軽減するため、財政上有利な地方債を活用していきます。また、事業費の縮減にも努めていきます。</p>
25	<p>①人口減少の状況にあって、公共ホール4施設の維持管理は財政的にも困難であることは理解できます。ただ、それぞれの旧町時代に地域で醸成されてきた文化の息吹をホール統合で破壊されるこ</p>	<p>①ご指摘のとおり、現在地域にあるホールは、各地域の文化活動に大きな役割を果たしてきました。養父市文化会館（仮称）の整備にあたっては、地域の声をお聞きしながら計画に反映していき</p>

	<p>とがないように希望します。</p> <p>②一方通行の道路に面した敷地はアクセスが良くないように愚考します。当然いい案を提示されるものと考えます。</p> <p>③ホールのコンセプトはどうしても多目的にならざるを得ないのですが、音響設計にはこだわって頂きたいと希望いたします。地元の音楽団体（学校の部活を含め）がその音響に魅せられる空間であれば、また新たに文化が芽生えます。何よりも、その設計デザインが重要と考えます。裏を八木川が流れ、目の前に山が迫り、周囲は八鹿の古い町並みです。これらから浮き上がるようなデザインであってはいけません。周囲の光景に十分馴染み、四季折々を愛でる施設であって欲しいと願うものです。内装はもっと重要です。近代的な中にも温かみを感じさせる造りが重要と考えます。10年、20年後にも市民の方々に愛される施設であって欲しいと願っています。</p>	<p>いと考えています。</p> <p>②ご指摘のとおり、養父市文化会館（仮称）整備基本計画において、アクセスにも考慮した配置計画を検討します。</p> <p>③ご指摘のとおり、建物を単体としてとらえるのではなく、周辺エリア全体での活かし方や、沿革や歴史、景観を強みにした計画づくりを検討していきます。</p>
26	<p>①図書館、美術館、歴史資料館、観光案内所（城跡、寺院、神社等を巡るお勧めのコースを設定等をして、市内を回遊できる事が大切）</p> <p>②区民運動会、ソフトボール大会等が出来るグラウンド、又、周囲の敷地内にはウォーキング、ジョギングコースを作る。</p> <p>③舞台、椅子等の収納が出来る文化会館のホール、収納後には体育館としても利用する事が出来る。バレーボール大会もできる。</p> <p>④介護対象者でない単身高齢者のシェアハウスのような施設で入所者が作る為の野菜園を作り、一般の人も食事をする事が出来る学生食堂的なレストランを作る。</p> <p>⑤町の中心地を人が回遊する事により活性化できる。</p>	<p>①⑤ご指摘のとおり、建物を単体としてとらえるのではなく、周辺エリア全体での活かし方や、沿革や歴史、景観を強みにした計画づくりを検討していきます。</p> <p>②③養父市文化会館（仮称）の施設構成は、ホール、会議室等諸室、図書館、公園スペース、その他を想定しています。また、ホール機能の具体的な項目は、今後策定する養父市文化会館（仮称）整備基本計画において検討します。ご提案いただいたグラウンドの整備とホールの体育館との併用については、市には多数の体育施設がありますので、それらを活用していきたいと考えます。</p> <p>④⑤ご意見は、今後の参考にいたします。</p>